

## 「大人が支える！インターネットセーフティの推進」事業

パソコン、スマートフォン、音楽プレーヤー、ゲーム機・・・

インターネットを安全に使うために  
知っておくべき四つのポイント

トラブルに遭う前に・・・  
学校や家庭でぜひ話題に  
しよう！



# 1 投稿した文章や写真などは 世界中に公開されます

インターネット（以下、ネット）は情報の共有を前提としたサービスです。見知らぬ相手が、あなたの投稿を検索して見つけるかもしれません。「鍵付き」などの公開制限も絶対に安全とは限りません。



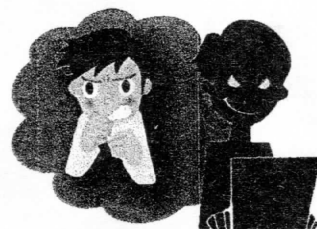
# 2 いったん投稿してしまったら 全てを取り消すことはできません

投稿元のデータを削除できても、ネット上に流出したデータを完全に削除することはできません。コピーされて、悪用されることもあります。他人に見られたくない文章や写真を投稿すべきではありません。



# 3 ネット上では 匿名性はありません

人の悪口を書いたり、人を不快にさせる画像などを投稿したりすると、ネットの接続記録や、投稿した文章・写真などの記録から、あなたが特定されます。



# 4 ネットでの発信トラブルが これからの人生に影響してしまいます

冗談のつもり書き込みや、軽はずみな画像などの投稿が大きな騒ぎ（炎上）になることがあります。それによって、処罰される人や、進学・就職・結婚等に影響し後悔する人が増えています。



## インターネットを楽しく安全に使うコツ

- ✓ 顔写真や学校名、連絡先などの情報は、自分のものも友達のものも投稿しない。
- ✓ 見知らぬ相手の性別・年齢は信用しない。ネット上では相談や打ち明け話はしない。
- ✓ ネットでのやり取りは伝わりにくいもの。相手の理解を求め過ぎず、余裕をもつ。
- ✓ ネット利用でトラブルに遭ったら、隠さず、速やかに周囲の大人に相談する。

情報提供：子どもたちのインターネット利用について考える研究会（子どもネット研）  
子どもネット研（座長：お茶の水女子大学 教授 坂元 章）は、Yahoo! JAPANとネットスターが事務局を  
務める、メディア利用にかかわる専門領域を持つ研究者や教育関係者で構成された研究会です。

「美の国あきたネット」  
大人が支える！インターネットセーフティ

大人が支える！

検索

